



Kyungpook National University Hospital (KNUH) @大邱 (テグ)



左より、新倉先生、Dr. Lee、Prof. Hoentzsch、Prof. CW Oh、筆者



寛骨臼骨折手術 (by Prof. CW Oh)



手術の合間にデブリドマン症例の check



インプラント（写真は髄内釘）：メーカーによっては全サイズまとめて院内で滅菌



毎早朝、整形外科全体のジャーナルクラブ、その後に外傷チームカンファレンス
※ Google カレンダーで OP 予定の調整も、土日に予定が入っており、全員でツッコミ



初日の歓迎会にて大邱 10 味の一つ『ふぐプルコギ』と出会いました。激辛で、韓国人でも辛い物が得意でない人は箸が進んでいませんでしたが、個人的には 2 週間の韓国滞在中で 1・2 を争う美味でした。



大邱西門市場の散策中に、カエルの乾物で花束を作ってはしゃぐ Prof. Hoentzsch



TKA の術中（レジデント 2 名が照明係をスティックにやり続けていました）



OP 室内の職員食堂にてランチ



世界各国の Prof.たちと：大邱（テグ）の高級焼肉レストランにて
※ 親指と人差指でハートを作る韓流ポーズ



世界各国の Prof.たちと：世界遺産の海印寺（ヘインサ）にて



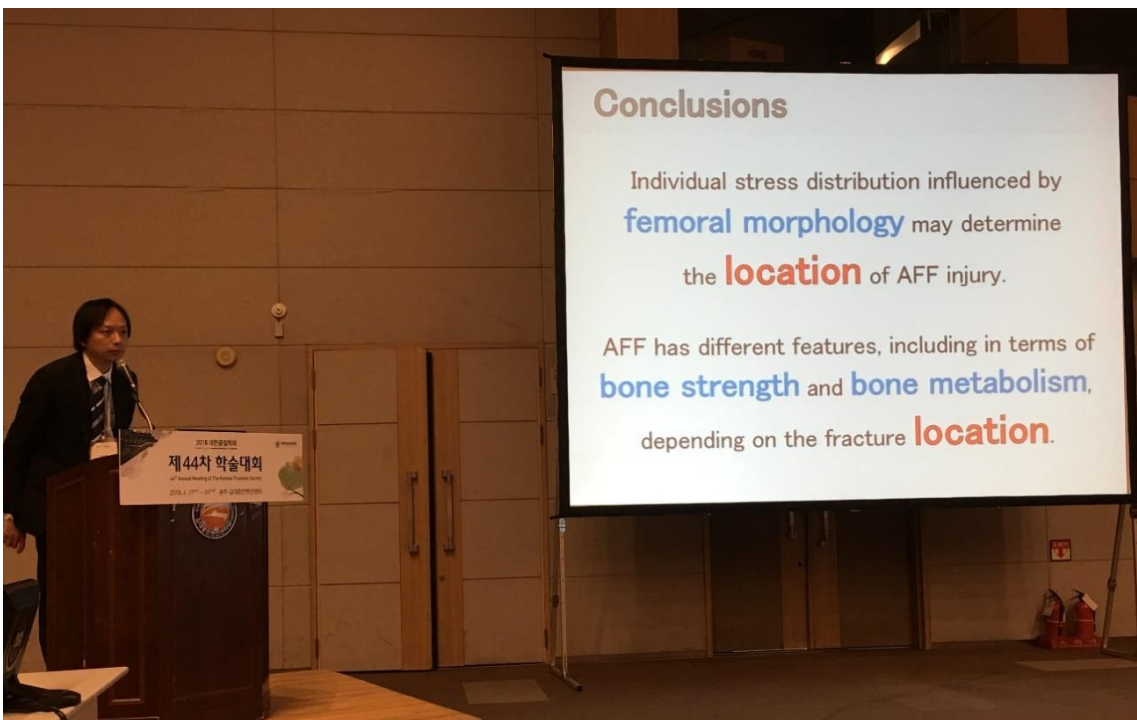
KFS 会長招宴：ゴルフ酒（爆弾酒パフォーマンス）



JSFR 集合写真@44th KFS meeting



韓国語での締め挨拶がウケ、ご満悦の新倉おにいさん



結語とお辞儀で締めさせていただきます。